

恥かし財津の旅日記

— 中国あるある —

ホテル事情 旅行中は、中国での3つ星ホテル泊がほとんど。予想に反して歯ブラシ・コーム・使い捨てスリッパは完備であった。ロビーは大理石造りで、大きなシャンデリアもある。日本との違いは、まず空港さながらの**荷物チェック**と**ボディスチェック**をしないと入れない事。何せ、ウイグル自治区ですから。各部屋に絶対にあるのは、ティファール**電**の湯沸器。ただしフタが壊れていて火傷しそうになった物もあった。何より困ったのが**風呂**！ カシュガルの5つ星の時は、日本製(TOTO)のどかサイズ**バスタブ**でゆくり出来たのだが、後は、湯になったり氷になったり温度一定しない**シャワー**（着困った）あるいは風呂に**ゴムザウリ**？と思ったら、シャワーに使った湯が足元に溜まるわ。洗面所の氷も、配水管の先から出てくるわ。**ゴムザウリ**必須を理解した訳です。8日目のホテル(民豊^{地名}ニヤ)は、砂漠が近い為か、部屋のじゅうたんに細かい泥がしみ込んでいて、歩く度に舞い上がり、マスク二重にしてやっと眠れました。

教育あるある 我々を載せたバスが道に迷ったおかげで、夕方5時に**貞村の保育園**から帰る親子連れの一団に出くわした。農作業に親が従事する間預ってくれるという有難い制度だが、塙には**スローガン**、徹底した漢民族同化教育らしく、ほとんどの人がウイグル語の読み書きが出来なくなっているそうです。

宗教 ウィグルはもと、イスラム教徒の多い所。有名なモスクを参拝したが、1日5回流れる**アザン**（祈りの時間を知らせる音）を一度も聞く事はなかった。

食事 主食は小麦粉を固く焼いた**ナン**。家庭毎にバラ花やハッカ等をブレンドしたお茶に浸して食べる。肉は羊肉…シシカバブー…が有名。巡った所がオアシスだったからか、思った以上に野菜・果物が豊富である。味も濃厚。トルファンは世界的な干しブドウの産地。長時間のバス移動で疲れた私に添乗員の林さんが、配ってくれた**バラジャム入りのナン**と**小さなみかん**が甘くて忘れられない味となりました。

トイレ事情 ①ホテルは水洗トイレ。でもパーパーと一緒に流してはダメ。紙をトイレ・レストランやドライブインも水洗だが、戸の錠は、大抵こわれている。後で思ったのだが戸は不要なのでは…。だから錠は直す必要がないらしい。

②カシュガルから標高4000mのカラクリ湖へ向う途中のトイレは、**E13** 腰迄の「しきり」付きぽっこん便所。道路沿いは、このタイプが標準。一応ブロック造

③タクラマカン砂漠横断中のトイレは、かの有名な**青空トイレ**。道路から一歩奥に入った木陰がトイレ。砂漠から道路を守るため、かなりの金と人を投入して**タマリスク**などの木を植え続けている。**青空トイレ**は②に比べると良。旅の終わり近く、砂漠に**3000年**生きると云われている**胡楊**の木に黄色く花が咲いていた。生きて1000年倒れて1000年朽ちて1000年からからに乾いた地でたくましく生きる**胡楊**の木に触れて感動！私も日本に帰って頑張ろうと。

楽楽ニュース

鹿田薬局

第53号

岡山市北区厚生町
2-7-15
(086)226-3711



↑バラジャム入りのナン



↑タクラマカン砂漠の青空トイレ



↑砂漠に咲いていた胡楊の木

熱中症対策

夏にはやっぱり生脈宝！！



今年もすでに暑い日が続いていますね。外に出れば、むわっと暑くて少し動いただけで汗がだらだら、ひとたび室内に入ればキンキンに冷えていて体が冷え冷え…

そんな環境を繰り返していると…“体がだるい”“食欲がない”“気分が悪い”などの症状が出て、今年の夏は楽しく過ごせないかもしれませんよ。

そんなときは、**生脈宝**がオススメです！

生脈宝は、中国の医書「医学啓源（1186年）」に収載されている【生脈散】（人参、麦門冬、五味子）を基本とし、オウギを加味した滋養強壮剤です。

◎室外での仕事で疲れる方

◎スポーツで熱中症が心配な方

◎1日中冷房にあたり、冷え・食欲不振な方

1日3包、食前または食間に水・温湯で服用してください。

1日1包でも効果はあります！

1包150円(税別) 30包2,900円(税別)



夏のワクワクドキドキ

キャンペーン

7月22日(月) 23日(火) 24日(水)

抽選**本券**をお持ちの方は、枚数ごとに**1回抽選**が出来ます。

補助券をお持ちの方は、**補助券6枚で1回抽選**が出来ます。

お盆休みのお知らせ

8月11日(日)～8月15日(木)まで
お休みとさせていただきます。

8月16日(金)より
通常通り営業致します。

鹿田薬局

